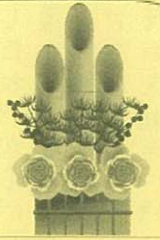


日々ぼちぼちと



発行：〒714-1202 岡山県小田郡矢掛町小林27番地
(株)かむら堂 小規模多機能ホームぼちぼち
TEL：0866-82-2277 FAX：0866-82-2279

2013.1.1発行
第5号

このニューズレターは、(株)かむら堂 小規模多機能ホームぼちぼち とご縁のある方に贈ります。

わたしのつがやせ

前号で、中学校のテニス部のことを書いたが、その続き。その後、高校に入ってもテニスを続け、練習量が少ない割には成績は備南、備西大会三位などそこそこであった。一度中国大会にも出場したが、あえなく一回戦敗退。その時の部活の仲間とは今でも交流は続いている。また、高校時代はほとんど勉強もせず、遊んでばかりいて麻雀や音楽にはまる。京都のコンピュータの専門学校に行っても遊び癖は変わらず、麻雀にパチンコが加わり、遊び続けた二年間だった。そんな私も何とか岡山でコンピュータ関係の会社に就職が出来た。しかし、勤務地が京都で岡山へ帰ることなくそのまま仕事をすることになった。その後三年間を京都で過ごした。会社は市内の中心にあったこともあり、河原町、木屋町、先斗町と夜の町へ繰り出していた。給料が出るいつも飲み屋の支払が何万とあり二週間くらいで給料は無くなって、その後は会社で食べる弁当が一日の中で唯一の食事となるはめに。・・・次号へ続く。



スタッフ紹介

● 名前：中西美穂
● 資格：介護福祉士

島根県出雲市出身。縁結びで有名な出雲大社の近くで育ちました。子供の頃の遊び場は、近くの海！自作の釣竿で魚釣りをしたり、海に潜って貝を採ったりと自然の中で元気いっぱい育ちました。専門学校の進学と同時に岡山へ！卒業し一度は出雲に帰りましたが、縁があり、再び岡山へ。岡山県民になって十九年になります。子供の幼稚園入学をきっかけに介護の仕事を始めました。まだまだ未熟ですが、出会えた利用者さんを笑顔にできるよう頑張りたいと思います。



みなさまからの声

今年の6月に外部評価を受けました。その時に、外部評価機関が利用者の皆さんに行ったアンケートの結果が12月に送られてきましたのでご紹介します。

- 利用されている事業所の良い点、優れている点等をご自由にお書き下さい。
 - ・ 本人の長所を見つけて対応してもらえるとこ
 - ・ 職員とのコミュニケーションが良くとれています
 - ・ とても楽しみに通わせてもらっています
 - ・ 本人の健康状態等をよく観察して頂き、柔軟に対応して下さる
 - ・ 何かあったときに気兼ねなく依頼できること
 - ・ 職員が親切
 - ・ 相談にのってくれる
 - ・ やさしい
 - ・ 利用者の要望にも柔軟に対応して頂いて、ありがたく思っております

- 利用されている事業所に改善して欲しい点等をご自由にお書き下さい。
 - ・ (本人の意志もあります)軽い運動(手足や首等)の時間をとってもらえたら良いです
 - ・ 本人の状況を説明して頂く場合、家族の思いもくんでいただきたいという願いがあります



認知症

ワソポイントアドバイス

認知症の方への対応基本十七条

六、生活にリズムを持たせる

認知症の方には、個々のペースがあります。介護者のペースでリズムを持たせるのではなく、認知症の方個々のペースに合った生活リズムを見つつけ、そのリズムに合わせた生活を支援していくことが求められます。



七、期待感を持ってもらえようような声かけ。関わりをする

その方に合った役割を与え、感謝の意を表現し、「またお願いしますね」と、次への期待感につながる声かけをします。「私は人の役に立って」と「喜んでもらえた」「私は邪魔にならないうえ」という気持ちを持ってもらうことが大切です。また、いろいろな行事を企画することがあると思いますが、その場合は、早くから「〇月〇日にはこんな楽しい行事がありますよ」と期待感を持って頂けるような働きかけをするにと、その方を元気にするいい方法ではないでしょうか。

八、できないこととはお願いしない。できたことを大きくほめる

認知症の方に役割を与えたり物事をお願いしたりする時は、必ず「その方ができること」をお願いしてください。「この方にはこれは無理かな」と思うことはお願いせず、確実にできることをやってみてもらい、できたら「あーりがとうございます」「すげー、よくできましたね。次もがんばりましょうね」などと言葉を添えることが重要です。できないことをお願いすると、介護者側に「こんなことでもできないのか」という気持ちが生まれ、それを相手に悟られてしまう可能性がります。(次号へ続く。) (参考資料 認知症介護、困る場面の声かけテクニック)

何でも

掲示板

二〇一二年一月一日、大名行列がありました。今回は村上、桐岡の二名が「先払い」で参加しました。当日はあいにくの雨でしたが充実した一日を過ごしました。桐岡は来年も参加すると早くも意気込んでいます。



十二月の初旬に、矢掛放送で放映しているスマイル体操の収録が行われました。収録前に何度か練習を行い、いざ、本番へ。なかなか本来の笑顔やはいけた動きができませんでしたが何とかOKがでる。利用者さんもセンターでスタッフに負けじとがんばりました。放映は二月と三月の2ヶ月。お楽しみに！



食ペロケ

今回は来年も沢山の宝が来ますようにと願い宝来寿司で忘年会を行った。宴会場はお店の奥にあり、「うなぎの寝床」の名のとおり細長い。(店の表から宴会場の奥まで100mあるらしい)宴会場は一つだけなので他のグループを気にすることなく楽しめる。料理は写真のさしみ、天ぷら、煮物や鍋物のほか、茶碗蒸し等が付いており、看板に「創作料理」と書いてあるように一品々に工夫がされている。そして、お寿司屋さんなのでギリが付く。デザートはカスタード様のなめらかなプリンが出てきて納得の内容。食べきれないものは、お持ち帰りもできてうれしい。お店の主人に聞くと、昼のランチにはおすすめの大名御膳(要二日前までに予約)があるそうだ。次回はこの大名御膳をいただいて書きたいと思うので乞うご期待!(村上)



編集後記

いつも月末になると、ニュースレターの素材探しから始まりドタバタになり、何とか発行できている現状。今年は日頃から準備してスムーズにサッとできるようにしたいな〜。ていうか、しなければ。(村上・桐岡)